

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 23 日

評価対象事業		評価者	保険年金課長	持田 浩史
健福-52 後期高齢者医療事業(特別会計)		<input type="checkbox"/> 自治事務	主管課	保険年金課
		<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	健康福祉	施策の方針	市民の健康と安心づくりの推進

1 事業の目的

対象	75歳以上(一定の障害のある方は65歳以上)の被保険者
意図	高齢者の適切な医療の確保を図り、その医療に要する費用負担を公平にするため。
効果	高齢者の保健の向上及び福祉の増進を図る。

2 平成26年度に実施した事業の概要

神奈川県後期高齢者医療広域連合が市町村と連携して、医療の給付など的高齢者の医療制度を運営する。市は申請の受付や証の引渡し等の窓口事務の他、保険料の徴収を行った。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,243人	80,676世帯	177,464人	80,368世帯	・各年3月31日(住民基本台帳)
事業の対象者数	26,880人	26,880人	26,880人	26,880人	
運営資源状況	当初予算(千円)	4,984,900	決算値(千円)	4,890,151	
	国県支出金	0	国県支出金	0	
	地方債	0	地方債	0	
	その他	3,230,645	その他	3,293,382	
	一般財源	1,754,255	一般財源	1,596,769	
	人員配置数	5.9	人員配置数	5.9	
	人件費(千円)	46,523	人件費(千円)	44,881	
事業経費運営	総事業費(千円)	5,031,423	総事業費(千円)	4,935,032	
	市民1人当りの経費(円)	28,387	市民1人当りの経費(円)	27,809	
	対象者1人当りの経費(円)	187,181	対象者1人当りの経費(円)	183,595	

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	保険料収納率の一層の向上を図る。
課題解決のために行った平成26年度の取組	コンビニエンスストア対応納付書の導入、短期証の発行対象者の拡大等、さらなる収納率向上を図った。
未解決の課題 新たな課題	保険料収納率の一層の向上を図る。

- 解決
- 一部解決
- 未解決

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	9. 実施が義務付けられており(法廷受託事務等)、ニーズに応じて実施する事業ではない
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、廃止・休止はできない
	今後も市が実施すべき事業か	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、成果を計ることはなじまない
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	○. 負担導入済
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△. 協働未実施 協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> その他	見直しの内容 安定した制度運営を図るため、保険料収納率の向上を目途に、ペイジーを利用した口座振替申込等の口座振替の推進など保険料納付方法の多様化に努めるとともに、保険料滞納者に対する滞納処分の推進を図る。
予算規模の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	高齢化の加速に伴い、今後益々の被保険者増が見込まれるため、予算規模の拡大はやむを得ないが、保険料収納率の向上に努め、安定した制度運営を図る。
総評	保険料収納率の向上に努め、安定した制度運営を図る。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項	法定受託事務のため、他市との比較はなじまない。								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方										

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---